

院内意見交換会

谷間世代の解消のための基金創設を! ～骨太の方針2025の記載を踏まえて実現しよう!～

平成29年4月19日に裁判所法の一部を改正する法律が可決成立し、第71期司法修習生から修習給付金が支給されるようになりました。

しかし、一方で、全法曹の4分の1を占め、これからの司法を担う中心世代となる新65期から70期の給付を受けられなかった世代（谷間世代、約1万1000人）を解消するための国による施策は未だに実現していません。貸与金の返還も進んできました。

国民の期待に応える力強い司法を作るためには、また、力強い司法を支える法曹人材を確保するためには、谷間世代を中心としたこれからの司法を担う法曹が、さまざまな社会の課題にチャレンジできる環境を整備する必要があります。

この間、国会議員の皆様からの応援メッセージは、全国会議員の過半数を超え、他の職域団体の皆様からもたくさん応援メッセージを寄せいただきました。

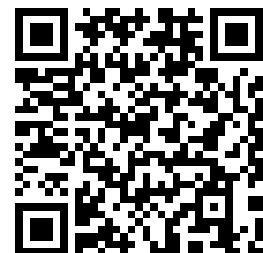
骨太の方針2025において「法曹人材の確保及び法教育の推進等の人的・物的基盤の整備を進める」や「国際法務人材の育成」と記載され、「法曹人材の確保等」の注釈では「法教育の推進、公益的活動を担う若手・中堅法曹の活動領域拡大に向けた必要な支援の検討を含む。」と前年よりとさらに一步前進しました。そして日弁連は関係省庁とも協議し、この骨太の方針を踏まえた、具体的な基金制度を提案してきました。この意見交換会を契機として、今こそ谷間世代を解消しましょう。

本意見交換会にご参加いただき、お知恵とお力を貸しくださいますようお願い申し上げます。

2025年(令和7年)

日時

11月4日(火) 17:00-18:30



会場 衆議院第二議員会館 1階多目的会議室

※本意見交換会はzoomによる配信は行いません

プログラム（予定）

- (1) 主催者挨拶
- (2) 日弁連の提案している基金制度（事業計画）の説明と
現在の検討状況についての報告
- (3) 各地リレー集会の開催報告
- (4) 御出席の国会議員の皆様からの御意見
- (5) 閉会挨拶



東京弁護士会、第一東京弁護士会、
第二東京弁護士会、関東弁護士会連合会

主催：日本弁護士連合会 共催：ビギナーズ・ネット（予定）

本集会に関するお問い合わせ 法制第一課 (03-3580-9978)

※お申し込みにあたりご提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会の個人情報保護方針に従い厳重に管理し、本集会の運営のために利用し、終了後は廃棄いたします。

応援メッセージをお願いします。

11月4日の集会について、御出席、御欠席のいずれかに○を付けて御返送ください。

日 時：2025年11月4日（火）17:00～18:30

場 所：衆議院第二議員会館1階多目的会議室 ※本意見交換会はzoomによる配信を行いません

主 催：日本弁護士連合会

共 催：東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会、関東弁護士会連合会、
ビギナーズ・ネット

御出席・代理の方による御出席・御欠席

議院／政党（衆・参 議院／ 党）

お名前（）

御連絡先（）

当日の配布資料にメッセージを掲載をさせていただきますので、出欠にかかわらず、メッセージを是非ともお寄せください。可能な限り **10月28日（火）頃**までにいただけますと幸いです。

返送先：FAX **03-3580-9899** 日本弁護士連合会 法制部法制第一課
問い合わせ：TEL 03-3580-9978

谷間世代等若い法曹に向けて応援メッセージをお寄せください！

◆御提出いただいたメッセージは先生のお顔写真とともにメッセージ集に取りまとめ、本集会を含めた今後の活動に活用いたします。原則として各党のHPに掲載されているお写真を利用させていただきますが、御希望のお写真がございましたら日弁連担当事務局まで御連絡ください。

【写真送付先：takamurak5@nichibenren.or.jp】

※お写真の利用について

チェック団を入れてください

- メッセージ集への顔写真の掲載を了解します。
 メッセージ集への顔写真の掲載を了解しません。